

＜学校教育目標＞

- ◎自ら学びよく考える子
- ・豊かな心と丈夫な体をもつ子
- ・島を愛し世界を理解する子

人権尊重の精神を基盤とし、変化する社会の中で自己を確立し、
他と共に豊かに生きることのできる児童の育成を目指す。

＜人権教育の目標＞

- 自分のよさを知り、自分の思いや考えを大切にすることができる児童を育成する。
- 他者の思いや考えを理解し、望ましい人間関係を築こうとする児童を育成する。
- 人権が尊重される社会づくりのために、今の自分にできることを実践しようとする児童を育成する。

知識的側面	価値的・態度的側面	技能的側面
・自他の人権を尊重し、人権課題を解決するために必要な概念に関する知識	・自他の価値を尊重しようとする意欲や態度	・能動的な傾聴、適切な自己表現等を可能とするコミュニケーション能力

研究主題

互いのよさを認め合う子の育成

～特別活動・特別の教科道徳を実践の柱として～

低学年の目指す児童像	中学年の目指す児童像	高学年の目指す児童像
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いを伝える子 ・相手の思いに気付く子 ・仲良く助け合う子 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の思いを受け止め、自分の思いを伝える子 ・互いを理解し助け合う子 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手を尊重し、自分の思いや考えを伝える子 ・よりよい人間関係を築く子



＜日常実践＞	＜授業の充実＞
<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな人間関係を築くための「縦割り班活動」、「地域行事への参加」、「あいさつ運動」 ・豊かな情操を育む「読書活動」、「うたごえ集会」 ・自主性・協調性を育てる「学級活動」「児童会活動」 	<p>各教科・総合的な学習の時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己を向上させるための基礎学力の定着を図る。 ・互いの思いや考えを伝え合うための思考力・判断力・表現力等を育てる。 <p>特別の教科 道徳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者の気持ちや立場を思いやる心、自他の生命を尊重する心、公正・公平な態度を育てる。 <p>特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力して問題を解決したり、互いに認め合う人間関係を築いたりしようとする自主的・実践的な態度を育てる。